

評価シート（年度評価）

名古屋市総合体育館の管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：スポーツ市民局＞

指定管理者	名古屋市総合体育館NK共同事業体		
主な業務内容	名古屋市総合体育館の管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成28年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	ワクチン検査パッケージ実証実験の実施協力。
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	◎	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	競技大会開催に柔軟に対応。
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取り組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	◎	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) スポーツ教室・講座	スポーツ教室・講座の参加率。	○	
	(10) 地域交流	地域におけるスポーツ振興事業に取り組んでいるか。	◎	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	周辺施設や関係団体と連携し、大規模イベントの円滑な開催に尽力。
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
新型コロナウイルス感染症の影響によりガイシホールでのイベント等が中止となる中、多くの利用者へ働きかけを行って利用率向上に努め、ガイシアリーナにおいては、プールからアイスリンクへ、アイスリンクからプールへと転換する作業期間を短縮、臨時開場する等の対応により、可能な限り大会等を開催できるよう運営している点が評価できる。 あわせて、水中救助訓練や消防訓練、南消防署との協働によるはしご車を使用した救助訓練等を行い、利用者の安全確保に関する対策を講じ、また、ワクチン検査パッケージ実証実験の実施協力を行った。

施設の現状

名古屋市総合体育館

施設 の 現 状	施設概要							
	市民が生涯にわたってスポーツ・レクリエーションに親しみ、健康な生活を送ることができるようにするとともに、文化の振興を図ることを目的として設置された施設です。 ホール等の貸し出しやプール等の運営の他、水泳教室、アーチェリー教室、スケート教室などの主催講座等を開催しています。							
	市の収支状況(千円) (3年度決算(見込)額)							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	187,139	2,413	189,552	3,611	8,740	177,201	189,552	624,705
	特記事項							
管理 運 営 指 標 の 状 況	取組状況(令和3年度速報値)							
	指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	個人利用者数		人	205,615	192,576	127,293	147,901	
	指定管理料		千円	0	0	424,821	187,139	
	特記事項							
	平成30年度	ホール及びフォーラム改修工事により休場(1月～3月)						
	令和元年度	ホール及びフォーラム改修工事により休場(4月～3月)						
令和2年度	新型コロナウイルス感染症対策により休場(3月)							
	新型コロナウイルス感染症対策により休場(4月～5月)							
	ホール改修工事により休場(4月～8月)							

評価シート（指定期間を通じた評価）

名古屋市総合体育館の管理運営実績

1 基本情報

<所管局：スポーツ市民局>

指定管理者	名古屋市総合体育館NK共同事業体				
主な業務内容	名古屋市総合体育館の管理運営				
評価対象期間	平成 28 年 4 月～令和 4 年 3 月	指定管理期間	平成 28 年 4 月～令和 5 年 3 月		

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目	評価区分						特記事項
1 基本事項	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R3:ワクチン検査パッケージ 実証実験の実施協力 R2:関係機関と連携した訓練の実施
(1) 平等利用	○	○	○	○	○	○	
(2) 情報管理	○	○	○	○	○	○	
(3) 職員体制	○	○	○	○	○	○	
(4) 法令等の遵守	○	○	○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応	○	○	○	○	◎	◎	
2 維持管理	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 建物・設備の保守点検	○	○	○	○	○	○	
(2) 修繕の実施	◎	◎	○	○	○	○	
(3) 清掃業務	○	○	○	○	○	○	
(4) 備品の管理	◎	○	○	○	○	○	
3 サービス	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R3:競技大会開催に柔軟に対応。 R3:周辺施設や関係団体と連携し、大規模イベントの円滑な開催に尽力。 H30: 積極的な地域交流 R1:積極的な自主事業の実施
(1) 利用実績	◎	◎	○	○	○	○	
(2) 事業実施状況	○	○	○	○	○	○	
(3) 自主事業	◎	○	○	◎	○	○	
(4) 広報・PRの実施	○	◎	○	○	○	○	
(5) 接客態度	○	○	○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応	○	○	○	○	○	◎	
(7) 利用者満足度	○	○	○	○	○	○	
(8) 自己評価	○	○	○	○	○	○	
(9) スポーツ教室・講座	○	○	○	○	○	○	
(10) 地域交流	◎	○	◎	○	○	◎	
4 経費等	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 執行状況	○	○	○	○	○	○	
(2) 効率管理	◎	○	○	○	○	○	

評価シート（指定期間を通じた評価）

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）	
平成 28 年度	ワールドグランドチャンピオンズカップ 2017、I S U グランプリファイナルなど国際大会の誘致に成功するとともに、ロンドンオリンピック入賞者と身近に触れ合えるイベントを開催した。トレーニング室のフルリニューアルを行い、働く世代の利用者数が大幅に増加した。授乳スペースやキッズコーナーを新設し、子育て世代が気軽に施設を利用できるよう環境整備するとともに、観音開きの手動ドアを自動ドアに取り換えるなど障害者や高齢者も快適に利用できるよう改修を行った。 応急修繕だけでなく経年劣化した会議室の床面を張り替えるなど、利用者の快適性にも配慮しつつ、プール、トレーニング室などの照明をLED照明に切り替えコスト削減と省エネ化を図るなど、積極的に施設の長期保全に取り組んだ。また、プール水着用の脱水機を従来のものより高機能なものに更新したり、宿泊研修棟のベッドを 22 台買い替えるなど利用者サービスに直結する器具を積極的に更新した。
平成 29 年度	日本水泳選手権やワールドグランドチャンピオンズカップ、ISU グランプリファイナルなど、大規模な大会実施に当たり、各競技団体と綿密な打合せを行い、大会を盛り上げ、その成功に大きく貢献した。その一方で、各種競技団体に積極的に働きかけ、日本ガイシホールにおけるアマチュアスポーツの利用比率の目標値 30% を大きく上回った（34.4%）。また、積極的な働きかけにより、トレーニング室の利用者が増加した。 総合体育館開館 30 周年事業として、来館した歌手やタレント、スポーツ選手などの「お祝いサイン色紙」や「グランプリファイナル愛知・名古屋 2017 選手写真」などを掲出し、また、世界規模の大会で活躍した選手をゲストに招いたイベントを開催することで、文化、スポーツの両面から、名古屋を盛り上げた。また、平昌オリンピックの際には、フィギュアスケート男子シングルフリーのパブリックビューイングを名古屋市と共催して実施することで、市民スポーツの機運を盛り上げた。 指定管理 2 年目になり、応募の際に提案した事項についてほとんど実施するなど、利用者目線に立って、より使いやすい施設となるよう、努力している。応急修繕に留まらず、施設設備や案内看板、駐車場の舗装まで、様々な工事を積極的に実施し、利用者の安全だけでなく、快適な施設環境を整えることに尽力した。
平成 30 年度	「女子バレーボール世界選手権名古屋大会」や「全国高等学校総合体育大会（水泳大会）」など、大規模な大会実施に当たり、各競技団体と綿密な打合せを行い、大会を盛り上げ、その成功に大きく貢献した。さらにガイシホールの利用率が 83.5% と近年にない、高い利用率を達成した。その一方で、積極的にイベントや教室の実施などにより、定期的な利用者を増やしており、トレーニング室の利用者数は過去最高を記録している。また、協会加盟の競技団体と協働体制を構築し、競泳のメダリスト等を招いて次世代の選手達と触れ合う機会を創出するなど貴重な体験の提供に尽力した。 地域貢献を積極的に行っており、67 件、145 回の地域協働事業を実施していることから、地域社会において無くてはならない存在といえる。子どもから高齢者まで様々な人との協働を実施し、さらに不登校児童の体力づくり事業を実施するなど細かいところまで目を配っている。 日本ガイシホールの天井工事等による長期休館に際しても、利用者等への丁寧な説明や案内により、大きなトラブルや混乱もなく休館を実施することができている。 応急修繕に留まらず、施設設備や観覧席の補修、点字ブロックの整備など、様々な工事を積極的に実施し、利用者の安全だけでなく、快適な施設環境を整えることに尽力した。
令和元年度	日本ガイシホールの天井改修等の工事による 1 年以上の休館によって利用者が減少する中、大型車両の夜間駐車や駐車場の一角を利用したイベントを 11 回開催するなど自主事業として駐車場の有効活用を図った。ブログを 160 回更新し、日本ガイシホール改修工事日記や事業報告、催し物等の情報を発信した。また工事に伴う施設内の動線の制約などをわかりやすく掲示し、利用者への情報提供に努めた。これらの取り組みは市が実施した利用者満足度調査において、施設に関する情報のわかりやすさについて「とても満足・満足」と回答した利用者の割合が前年度の 80.2% から 88.4% と 8.2 ポイントの上昇に表れている。 南区区民まつりにおけるブース出展、大生学区のふれあい運動会やクリーンキャンペーンに参加するなど地域貢献、地域交流に尽力した。
令和 2 年度	新型コロナウイルス感染症対策により使用していないウォータークーラーの代わりに、冷水機を設置し、熱中症対策に配慮している点が評価できる。 また、消防署と連携した消防訓練や避難誘導の図上訓練、警察と連携した警察犬を使った不審物対応や爆破予告訓練を実施し、事故や災害等の発生時の対応に備えており、利用者の安全確保に努めている点が評価できる。

評価シート（指定期間を通じた評価）

令和3年度

新型コロナウイルス感染症の影響によりガイシホールでのイベントなどが中止となる中、多くの利用者へ働きかけを行って利用率向上に努め、ガイシアリーナにおいては、プールからアイスリンクへ、アイスリンクからプールへと転換する作業期間を短縮、臨時開場する等の対応により、可能な限り大会等を開催できるよう運営している点が評価できる。
あわせて、水中救助訓練や消防訓練、南消防署との協働によるはしご車を使用した救助訓練等を行い、利用者の安全確保に関する対策を講じ、また、ワクチン検査パッケージ実証実験の実施協力を行った。

3 利用状況等

具体的な取組みや成果等

指定管理期間全体を通じ I S U グランプリファイナルをはじめとした大規模大会を誘致、開催するほか、アマチュアスポーツの利用率向上に努めた。新型コロナウイルス感染症拡大や工事休館による影響もあったが、可能な限り大会等を開催できるよう努めた。

4 収支状況等

具体的な取組みや成果等

プール、トレーニング室などの照明を L E D 照明に切り替えコスト削減と省エネ化を図るなど、積極的に施設の長期保全に取り組んだ。指定期間中、新型コロナウイルス感染症拡大による休場や大会中止など大きな影響を受ける中、一般管理費をはじめとした支出項目をおさえる等、収支状況の維持に努めた。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移

本市が実施した利用者満足度調査において「とても満足・満足」との回答が指定期間中を通じ、「施設全体の満足度」は R2 年度、「清掃状況の満足度」は H28 年度に 90% に届かないことがあったが、それ以外の年度は 90% を超えており、「接客対応の満足度」は全期間 90% を超える等、高い評価を得ている。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等

全体的に良好な管理運営状況である。

地域貢献を積極的に行っており、数多くの地域協働事業を実施し、また、消防署や警察と連携した訓練により事故や災害等の発生時の対応に備えたり、ワクチン検査パッケージ実証実験の実施協力を行うなど、利用者の安全確保にも努めている。

大規模大会等の誘致、開催を積極的に行うほか、パブリックビューイングや世界規模の大会で活躍した選手をゲストに招いたイベント開催など、文化、スポーツの両面から、名古屋市のスポーツ振興を盛り上げた点について評価できる。